

令和7年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	23016	事業名	庁舎建設基金積立事業				評価分類	A1	
	事業手法	☒ 直営 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助等 ☐ その他()								
	施策体系	施策の大綱	06:行政経営			予算科目	会計	01:一般会計		
		基本施策	02:財産・情報の適正な管理・活用				款	12:諸支出金		
		施策の方向	03:新庁舎整備の推進				項	01:基金費		
		重点プロジェクト	-				目	06:庁舎建設基金費		
	事業期間	R 6 年度 ~ R 15 年度		主な根拠法令等	亀山市基金条例					

② 事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)			
	財政状況を踏まえつつ、計画的な基金の積み立てを行うことにより、庁舎建設時の一般財源負担の軽減を図る必要がある。	市	計画的な基金の積み立てにより、庁舎建設時において財源が一定程度確保できている。	新庁舎整備の財源として、基金の計画的な積み立てを行う。			

③ 事業の実施状況 (P・D)	年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	事業計画						○庁舎建設基金の積立		○庁舎建設基金の積立		
	活動実績 (計画通り実施できたか)						庁舎建設基金に1億円を積み立て、令和6年度末積立残高を15億円とした。		庁舎建設基金に1億円を積み立て、令和7年度末積立残高を16億円とした。		
	計画額	事業費					100,000千円	100,000千円	100,000千円	100,000千円	
			国・県支出金								
			地方債								
			その他				1,600千円	1,647千円	1,600千円		
			一般財源				98,400千円	98,353千円	98,400千円	100,000千円	
	決算額	事業費					100,000千円		100,000千円		
			国・県支出金				0千円		0千円		
			地方債				0千円		0千円		
			その他				2,004千円		4,403千円		
一般財源					97,996千円		95,597千円				
①期間内計画額(R4-7)		200,000千円		②期間外計画額(R8-)		1,500,000千円		①+②総計画額		1,700,000千円	

(令和7年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	100,000千円
次年度への繰越額	0千円

④ 指 標 (C)	指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	庁舎建設基金積立額		成果	千円	計画値			100,000	100,000
					実績値			100,000	100,000
	庁舎建設基金残高	令和4年末の基金残高 1,350,000千円	成果	千円	計画値			1,500,000	1,600,000
					実績値			1,500,000	1,600,000
					計画値				
					実績値				

⑤ 成 果 (C)	判定	事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか)
	A	計画的な基金の積み立てにより、令和6年度末の積立額は16億円となった。
	十分な成果を得た	

事業の対象	事業の目的
市	計画的な基金の積み立てにより、庁舎建設時において財源が一定程度確保できている。

(再掲)

⑥ 課 題 (C)	事業の達成状況等を踏まえた課題事項
	新庁舎の建設時期を延伸したことに伴い、積立目標額を総額30億円以上としたことから、各年度の積立額については、財政状況や今後検討する整備手法等を踏まえ、判断していく必要がある。

⑦ 事 業 の 展 開 (A)	方向性	
	継続(現状維持)	現状どおり事業を継続する
	改善・見直し内容	
	令和8年度で対応する(した)もの 財政状況等を踏まえ、基金を計画的に積み立てる。	令和9年度以降で対応するもの 財政状況等を踏まえ、基金を計画的に積み立てる。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
成果判定			A	A
事業展開			継続(現状維持)	継続(現状維持)

【履歴】

1次評価者	総務財政部 財務課 契約管財GL 服部 由美
最終評価者	総務財政部 財務課長 堤 大介